

令和4年12月5日

第30回医道審議会保健師助産師看護師分科会
看護師特定行為・研修部会

資料3

在宅・慢性期領域における特定行為研修制度の 推進について

—本学における特定行為研修の取り組みと評価—

令和4年12月5日

佐久間佐織

聖隷クリストファー大学
特定行為研修担当教員



説明内容

1. 静岡県浜松市について
2. 本学の特定行為研修の概要
3. 本学の特定行為研修の実際
「療養生活支援論」
実習施設（病院、クリニック）
4. 受講者募集のための広報・啓発活動
5. 病院以外からの受講者が多い要因



1.静岡県 浜松市



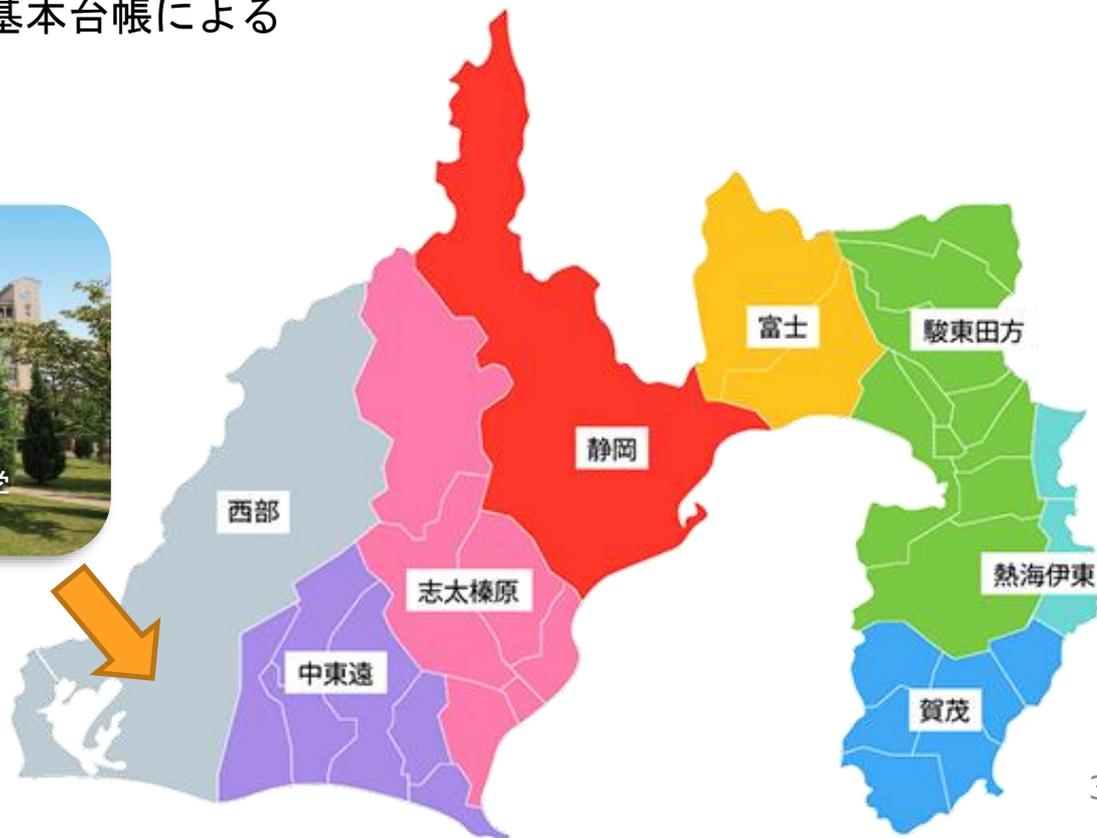
人口：793,615人

351,337世帯

令和4年10月1日現在：住民基本台帳による

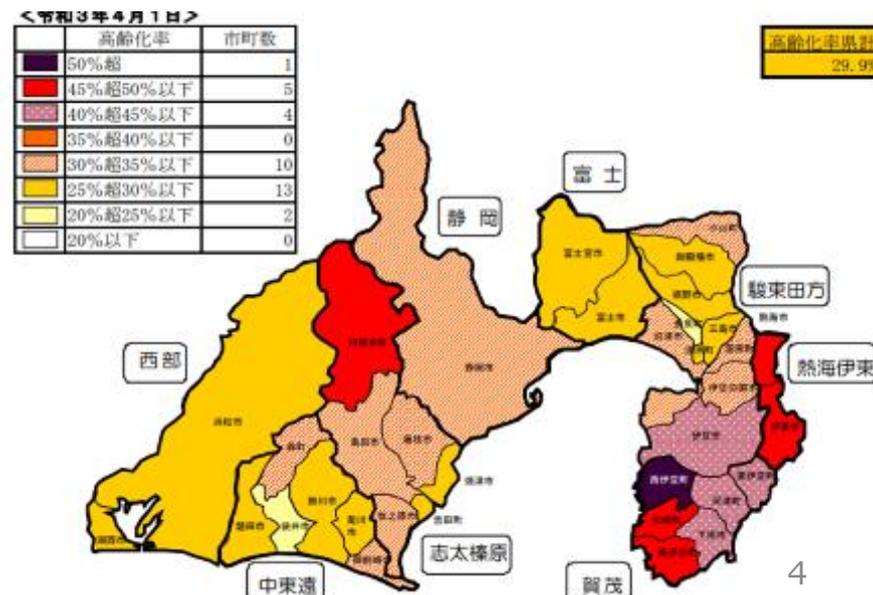


聖隷クリストファー大学



静岡県 浜松市の高齢化率

	浜松市 (令和3年4月1日現在)	静岡県 (令和3年4月1日現在)	全国 (令和4年9月15日現在)
高齢化率	28.0%	29.9%	29.1%
後期 高齢化率	14.5%	15.4%	15.5%



静岡県健康福祉部 福祉長寿局長寿政策課：
<https://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-210/chouju/keikaku/kisochosa/documents/r3koureikaritsu.pdf>

総務省統計局：<https://www.stat.go.jp/data/topics/topi1321.html>

静岡県内の指定研修機関（13機関）

【県中部】

静岡市立静岡病院
静岡県立総合病院
静岡県立大学
藤枝市立総合病院
静岡県看護協会（2022）

【県西部】

学校法人聖隷学園 聖隷クリストファー大学

浜松医科大学医学部附属病院

社会福祉法人 聖隷福祉事業団

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

【県東部】

有隣厚生会富士病院

静岡県立静岡がんセンター

順天堂大学医学部附属静岡病院

富士市立中央病院

2.本学の特定行為研修の概要

【募集定員】 5名

【開講区分】

2022年度まで 1区分（栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連）

2023年度以降 在宅・慢性期領域パッケージを追加

区分	<特定行為>
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレ交換
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換
創傷処置関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去

本学の特定行為研修修了者数

	修了者数 (受講者数)	病院以外の所属	病院所属
2019年度	5名	3名	2名
2020年度	3名	1名	2名
2021年度	6名	5名	1名
2022年度	(2名)	(1名)	(1名)
計	16名	10名 (62.5%) 訪問看護事業所 7名(43.8%) 高齢者施設 1名 (6.2%) クリニック 2名(12.5%)	6名 (37.5%)

本学の特定行為研修受講者の内訳 (すべて静岡県内者)

病院以外の看護師 (10名)

病院看護師 (6名)

	病院以外の看護師 (10名)	病院看護師 (6名)
2019年度 5名	a.訪問看護事業所 (所長) b.訪問看護事業所看護師※看護協会 c.高齢者施設看護師	d.急性期病院認定看護師 (脳卒中) e.回復期病院認定看護師 (摂食・嚥下)
2020年度 3名	f.クリニック (訪問看護) 看護師	g.急性期病院認定看護師 (摂食・嚥下) h.回復期病院看護師
2021年度 6名	i. 訪問看護事業所 (所長) ※沼津市 j.訪問看護事業所 (所長) ※看護協会 k.訪問看護事業所 (所長) l. 訪問看護事業所看護師 m.在宅医療支援医院看護師	n.急性期病院専門看護師 (老年看護)
2022年度 2名	o.訪問看護事業所看護師	p.回復期病院看護師 (看護課長)

特定行為研修管理委員会

17名（外部委員8名）

- ◆急性期病院 総合診療科指導医 1名 ←実習指導医
- ◆訪問診療クリニック 院長 1名 ←実習指導医
- ◆急性期病院 病院長 2名
- ◆急性期病院看護部長 2名
- ◆静岡県看護協会長 1名
- ◆放送大学副学長 1名
- ◆本学 学長、総務部長、学部長※、研究科長、教員（6名）

本学の特定行為研修の教育理念

- 学校法人聖隷学園 聖隷クリストファー大学は、建学の精神であるキリスト教精神による「生命の尊厳と隣人愛」を実現するために、隣人愛に根ざした高度な看護実践能力をもつ看護師を、半世紀を越えて養成してきた。
- 現在の看護は人口の超高齢化に伴い、急速に高度化・多様化しており、看護師の就労の場も自宅や施設に住まう人々を対象にするなど拡大し、「いつも在宅、時々入院」といわれるほど、在宅医療の必要性が高くなっている。このような社会ニーズの変化に応じて、すでに就業している一般看護師の資質の向上がさらに求められている。
- 本学はこの社会の要求に応え、本学のキリスト教精神による隣人愛を実現するため、平成27年に行われた保健師助産師看護師法第37条の改正を受けて、特定行為研修を開講することにした。
- 本学は本研修を開講することにより、地域に住む高齢者や病をもつ人々に寄り添い、そのニーズにより早く適切に医療を提供でき、チーム医療のキーパーソンとして活躍できる看護師を増やし、地域の方々がより安全で安心な毎日を過ごせることに貢献したいと考える。

本学の特定行為研修の実際

「療養生活支援看護論」

本学独自の科目
看護専門職の視点
看護としての役割

<科目概要>

特定行為研修を受講するにあたって、療養生活支援の専門職として、隣人愛の倫理性をもとに、**療養者の生活の質を向上させるための意義を考え、特定行為研修を受ける姿勢および修了後の看護実践に役立てる意義を明確にする。**



<到達目標>

療養生活支援における特定行為の意義や看護管理について講義から理解し、特定行為を個別療養者の支援において分析・検討し、療養者の生活支援にうまく取り組める技法を習得する。

1. 療養生活支援における看護における特定行為の意義を理解する。
2. 特定行為を用いた健康維持回復・個別療養者の生活の向上について理解する。
3. 特定行為実践を含めた看護サービス管理・多職種連携について理解する。
4. 療養生活支援看護における特定行為に関して、主体的に学習する方法を理解する。

＜授業計画＞ 6時間（講義3時間、演習3時間）（月1回程度）

テーマ	内容
1.療養生活支援看護における特定行為実践の意義	療養者に対する特定行為実施に関する社会的背景、経緯、及び意義
2.主体的学習:特定行為研修における成人学習者としての学び方	成人学習者の学び方の基本を習得、研修における目標設定学習戦略を提示する
3.看護集団の看護管理: 特定行為実施に係る組織的アプローチ	特定行為実施において看護集団の組織的アプローチ、および看護管理について学ぶ
4.医療倫理:医療的ケア提供における倫理	法制度下の特定行為実施について理解し、医療の安全な提供を目指す倫理観
5.療養者の全体像:病態の理解と生活支援の統合	多様な背景を持つ療養者に対して臨床推論による病態理解をするとともに、生活支援の視点で治療的介入を検討
6.特定行為の二ーズ対応と多職種連携	特定行為によるケアの必要性を理解し、実施にあたり多職種の連携の検討

特定行為研修 スクーリング (月1回程度)

4月	特定行為実施の必要性と研修における自己の学習目標
5月	学習の進捗状況の確認、学習成果の共有
6月	学習の進捗状況の確認、学習成果の共有
7月	共通科目実習オリエンテーション
8月	共通科目演習
9月	共通科目実習での学び
10月	区分別実習オリエンテーション
11月	区分別科目演習
12月	区分別科目実習での学び
2月	研修成果、自施設における特定行為実施、今後の展望の発表

【自主ゼミ】

月1回程度

受講者主体で関心のある
テーマでゼミナール形式
の学習を企画運営

実習協力施設

実習施設の確保 ……地域の病院、クリニックとの連携
(受講者が実習施設を探さなくてもよい)

共通科目 実習	聖隷浜松病院
区分別科目 実習	聖隷浜松病院
	坂の上ファミリークリニック (2023年度以降)
	西山病院
	西山ナーシング 公立森町病院

指導体制の充実

(医学的知識、技術習得の質の確保)

- ・総合診療医による初期研修に準じた指導
- ・プライマリケアNPや特定行為研修修了生による指導、支援

教員の支援

- ・実習病院との調整
- ・オリエンテーション
- ・実習要項作成
- ・症例報告会に教員参加
- ・修了生による指導、サポート

受講者募集のための広報・啓発活動

1. 看護研修センター年報の作成
2. 看護研修セミナー（年2回程度）の開催
3. 募集要項、看護研修センター年報、研修セミナー案内の送付

対象：静岡県内85施設（愛知県4施設含む）

- ・ 病院 44施設
- ・ 訪問看護事業所 44施設
- ・ 静岡県看護協会

【看護研修セミナー】

- ・ 地域・在宅領域の看護に関連するテーマ
- ・ 本学研修修了者の実践報告

大学で特定行為を学ぶ
2023年度 聖隷クリストファー大学
特定行為研修受講者募集

2023年度より在宅・慢性期領域パッケージ開始予定(申請中)

よりなる看護の可能性を目指して

研修する特定行為	研修概要
区分 <特定行為>	要事及びその管理に係る業務に関する知識
研修科目	基礎知識に関する知識
研修科目(看護実践)に係るもの(実務)	実務カニューレ使用
研修科目(在宅)	胃ろう(経鼻)経腸栄養剤の投与に関する知識
研修科目(慢性期)	慢性期における看護実践に関する知識

研修期間：2023年4月～2024年3月

研修と提出書類
日 時：2022年10月8日(土) 14:00
場 所：聖隷クリストファー大学

出願期間
2022年9月12日～9月26日
出願場所は7月5日より聖隷クリストファー大学ホームページ「看護研修要項検索」からダウンロードできます。

【お問い合わせ】
ASJ-0568 静岡県沼津市北區西方面町2455 聖隷クリストファー大学研修部
電話：053-436-1406 ホームページ：https://www.seirei.ac.jp

看護研修セミナーの開催（年2回）

聖隷クリストファー大学
2022年度第1回看護研修セミナー

【テーマ】

修了生の特定行為の現状と 在宅・慢性期領域パッケージの可能性

医療制度改革のひとつとして2014年に特定行為研修制度が創設され、2019年4月には省令の改正により、領域別に特定行為をパッケージ化し研修することが可能になりました。本学は2018年に静岡県初の指定教育機関となり、2019年度より特定行為研修を開始しました。今年で4年目を迎え、14名の修了生を送り出しています。

本学で「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」の1区分を修了した1期生は、修了後「在宅・慢性期領域」を追加して学び始めています。今回のセミナーでは、特定行為研修制度の現状と本学独自の「療養生活支援看護論」の内容を紹介したあと、1期生から現場における実践報告をしていただき、有効な研修プログラムについて議論したいと思います。

【報告】

特定行為研修制度の現状と「療養生活支援看護論」の内容
鶴田 恵子氏（聖隷クリストファー大学看護研修センター長）

【パネルディスカッション】

2019年度修了生

高関 左保氏（訪問看護ステーション上西 所長）

鈴木千佳代氏（聖隷浜松病院 脳卒中看護認定看護師）



日時：2022年5月14日（土）14:00～15:00

会場：ハイブリッド開催

①聖隷クリストファー大学5号館4階5402教室

②オンライン Zoom（Zoomアプリのダウンロードと、Wi-Fi環境が必要です）

参加費：無料

※参加のお申し込みは右記のQRコード（Googleフォーム）より
お願いいたします。

<https://forms.gle/ume2584frNpRw6VR9>

※参加希望の方は、できる限り事前にお申し込みください。
（締切：2022年5月13日）

※参加申込後に電子メールにてZoomのURL、ID、パスワードをお伝えいたします。



主催：聖隷クリストファー大学 看護研修センター
【お問い合わせ】 kangokensyu@g.seirei.ac.jp

聖隷クリストファー大学
2022年度第2回看護研修セミナー

【講演】

在宅看護における特定行為の実践

医療制度改革のひとつとして2014年に特定行為研修制度が創設され、2019年には領域別に特定行為をパッケージ化し研修することが可能になりました。本学は2018年に静岡県初の指定教育機関となり、2019年度より特定行為研修を開始しました。4年間で計16名が研修を受講し、うち7名が訪問看護事業所に所属しており、44%を占めています。このような現状から、本学では2023年度から在宅看護に求められる「在宅・慢性期領域パッケージ」を追加する予定です。（申請中）

今回のセミナーでは、奈良の訪問看護ステーションで2019年より4年間にかけて特定行為に取り組みされている講師に在宅療養の場における特定行為の実践や成果についての講演いただきます。そして、本学修了生の特定行為の実践について報告いただき、みなさんと特定行為の展望について議論したいと思います。



講師：小林 千恵子氏

（奈良県訪問看護ステーションみそら管理者）

座長：鶴田 恵子

（聖隷クリストファー大学看護研修センター長）

【修了生の実践報告】

2020年度修了生

二橋 美津子氏

（聖隷浜松病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師）

蓮井 歩美氏

（浜松市リハビリテーション病院）

日時：2022年9月3日（土）14:00～15:30

会場：ハイブリッド開催

①聖隷クリストファー大学5号館5階5503教室

②オンライン Zoom（Zoomアプリのダウンロードと、Wi-Fi環境が必要です）

参加費：無料

※参加のお申し込みは右記のQRコード（Googleフォーム）より
お願いいたします。

<https://forms.gle/3pTEjLwMknVhZbVL7>

※参加希望の方は、できる限り事前にお申し込みください。

（締切：2022年9月2日）

※参加申込後に電子メールにてZoomのURL、ID、パスワードをお伝えいたします。



主催：聖隷クリストファー大学 看護研修センター
【お問い合わせ】 kangokensyu@g.seirei.ac.jp

看護研修セミナーの開催（年2回）

聖隷クリストファー大学
2021年度第1回看護研修セミナー

【講演会】

看護の力で地域を支える

地域で暮らす人々の健康を守る看護職は、地域包括ケアの時代、その働きが期待されております。医療ニーズの対応のみならず、人びとの安心安全な生活の実現に向けて幅広く、多様に活動されているナース・プラクティショナーの方の実践をお聴きし、「看護の力」の可能性、発展性について議論したいと思います。

講師

島田 珠美 氏

川崎大師訪問看護ステーション療養通所介護まこと 管理者

【実践報告】

特定行為研修修了者の実践

2019年度修了生

萩田 妙子氏（特別養護老人ホーム浜松十字の園）

田中 直美氏（浜松市リハビリテーション病院）

日 時：2021年8月7日（土）14:00～15:30

会 場：オンライン開催

（Web上：ZoomアプリのダウンロードとWi-Fi環境が必要です）

参加費：無料

※参加のお申し込みは右記のQRコード（Googleフォーム）よりお願いいたします。

<https://forms.gle/SkkBS3qXsPwvV6Y9>

※参加希望の方は、できる限り事前にお申し込みください。
（締切：2021年8月6日）

※参加申込後に電子メールにてZoomのURL, ID, パスコードをお伝えいたします。



主催：聖隷クリストファー大学看護研修センター
【お問い合わせ】 kangokensyu@g.seirei.ac.jp



聖隷クリストファー大学
2021年度第2回看護研修セミナー

地域で活躍する看護の新たな姿 —診療看護師と特定行為研修修了生—

【基調講演】

地域で活躍する診療看護師の活動と展望

地域で暮らす人々の健康を守る看護職は、地域包括ケアの時代、その働きが期待されております。医療ニーズの対応のみならず、人びとの安心安全な生活の実現に向けて幅広く、多様に活動されている診療看護師の方や本学特定行為修了生が地域で起業した実践をお聴きし、「看護の力」の可能性、発展性について議論したいと思います。

講師

萩原 和章 氏 鹿教湯三才山リハビリテーションセンター
看護師長・診療看護師

【特定行為研修修了生 実践報告】

起業した特定行為研修修了生の活動と展望

2020年度修了生

武田 零央 氏 おうちですごす株式会社

日 時：2022年2月5日（土）14:00～15:30

会 場：ハイブリッド開催

①聖隷クリストファー大学1号館7階1705教室

②オンライン Zoom

（Zoomアプリのダウンロードと、Wi-Fi環境が必要です）

参加費：無料

※参加のお申し込みは右記のQRコード（Googleフォーム）よりお願いいたします。

<https://forms.gle/sCNQCY1PH7dZo8Uc8>

※参加希望の方は、できる限り事前にお申し込みください。
（締切：2022年2月4日）

※参加申込後に電子メールにてZoomのURL, ID, パスコードをお伝えいたします。



主催：聖隷クリストファー大学看護研修センター
【お問い合わせ】 kangokensyu@g.seirei.ac.jp

5.病院以外からの受講者が多い要因

大学が運営する意義

- 教育理念（地域への貢献）
- 「療養生活支援看護論」…看護としての特定行為研修、役割
→修了生の所属施設から次年度の受講生が続く
- 教員・教育機関による運営→看護教育としての位置づけ、支援

教育体制の特色

- 実習施設の確保（地域の病院、クリニックとの連携）
- 実習の指導体制の充実⇒受講者の評価・口コミ⇒訪問看護事業所から受講者が継続

地域への広報・啓発活動

- 看護研修セミナー（地域における特定行為研修のあり方に関するテーマ）
- 看護研修センター年報の作成・配布⇒実績